

＜新型コロナウイルスに関する相談＞妊娠・出産・不妊治療の相談事例を公開 With コロナ時代で役立つ！一人ひとりのニーズに応じた電話健康相談で不安解消を

24 時間電話健康相談、メンタルヘルスカウンセリング等の健康支援サービスを提供するティーペック株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:砂原 健市)は、2020年3月1日から2020年6月30日の期間で「新型コロナウイルス」をキーワードに抽出した電話相談の中から妊娠・出産、不妊治療に関連する相談事例を公開します。

＜ポイント＞

- ・ 妊娠中の方は感染へのリスクから外出や通院を躊躇している傾向がある
- ・ 自粛や外出制限により、妊娠時のストレスが大きくなる傾向が見られた
- ・ 妊婦関係者は里帰り出産、立ち合い分娩ができないことや感染させないかの不安で相談をするケースが多い
- ・ 妊活や不妊治療中の方は、継続か一時中断かの葛藤で相談、また、中断をした場合も後悔によるメンタルヘルス相談がある
- ・ 「感染するのではないか」の不安から発生する相談がほとんどであり、今後のウィズコロナ時代において場所を問わず外出不要の電話健康相談は妊娠に関わるすべての方に役立つ

1. 相談事例について

2020年3月1日から2020年6月30日の期間で新型コロナウイルスに関する電話相談の中から妊娠・出産、不妊治療に関連する相談事例を、「本人からの相談」と「関係者からの相談」に分けてご紹介します。

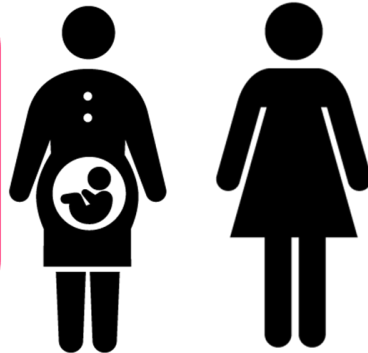
※プライバシー保護のため一部加工しています

2. コロナ禍での電話「健康相談」について考察(ティーペックメディカルコールセンターより)

(1)3月～6月の相談より考察

妊娠中の方からの相談

- ・ 発熱や咳（症状）
- ・ 通院リスク
- ・ 里帰り出産
- ・ 産院選択
- ・ 感染したときの胎児への影響
- ・ 産後の家族面会不可



妊娠を希望する方からの相談

- ・ 妊活や不妊治療の中断か継続の決断
- ・ 今後の妊娠についての考え方の整理

妊娠している方からの相談では、自身の発熱や咳などの症状が新型コロナウイルスかという心配と妊娠中に感染するリスクや胎児への影響について不安になり電話相談を頂くケースが多くありました。他にも、妊婦健診などで通院する不安や、更に産後入院中に家族の面会ができないこと、里帰り出産や産院の選択などを悩んでいる方が多く見受けられました。

妊婦の関係者からも同様に出産時の立ち会いや面会ができないことや自身が感染し妊婦にうつしてしまう不安を心配される相談がありました。

妊娠を希望している方からの相談では、妊娠中に何かあったら怖いと思われる方も多く、妊活や不妊治療を一旦休止するべきかの相談や、外出自粛や自宅保育によりストレスを感じ、今後の妊娠への考え方について相談される方もいました。

全体的に、新型コロナウイルスの特効薬やワクチンがない中で妊娠・出産することについての不安や葛藤を抱えている方の相談が多くありました。

(2)今後、ウィズコロナでの電話健康相談利用についてのアドバイス

新型コロナウイルス感染症による社会不安の中で、医療機関受診へのハードルが高くなり、必要な治療や妊婦・産後健診などを躊躇される方も少なくありません。また、新型コロナウイルスに関する情報が錯綜する中で、自身の状況と照らし合わせて不安に陥ることも多いかと思えます。

電話健康相談では、感染防止策を踏まえた受診のアドバイスやオンライン診療実施医療機関について、また新型コロナウイルスに関する様々な情報を相談者のニーズに沿って、お伝えすることができます。

「病院に行ったほうが良いか?」「この情報は正しいか?」など、悩むときや、疑問に思った際には、電話健康相談をご利用いただき、不安を少しでも解消して頂きたいと思います。

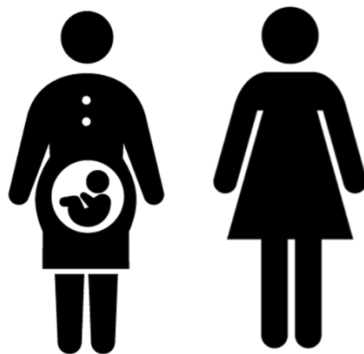
また、新型コロナウイルスに関わらず、通常の妊娠や出産、授乳や子育てによるストレスや不安に思うことなどにもご利用いただき、どのような状況下でも妊娠・出産について、前向きに臨むお手伝いができたらと思います。

3. コロナ禍での電話「メンタルヘルス相談」について考察(ティーベック EAP センターより)

(1)3月～6月の相談より考察

妊娠中の方からの相談

- ・ 出勤や通院による感染不安
- ・ 職場に対して不満や不信感
- ・ 自粛環境で家族との軋轢や自己嫌悪



妊娠を希望する方からの相談

- ・ 不妊治療の通院葛藤
- ・ 不妊治療を中断したことへの後悔
- ・ 他者(妊婦)への妬ましい気持ち

妊娠している方からの相談では、出勤や通院による感染リスクの増加について不安や懸念を感じられているケースが見受けられました。そのため、職場に対して、在宅勤務や時差出勤、時短勤務の体制がないことや、制度化を求めても容認されなかったことについて、不満や不信感を抱いている方もいました。

また、外出できないことがストレスとなり、イライラや気分の落ち込みの増加など感情面が不安定になった結果、在宅勤務中の配偶者との喧嘩が増えた、家事が思うように出来ず、自己嫌悪に陥るなどの相談も見られました。

妊娠を希望されている方からの相談では、不妊治療での通院を続けたいが、新型コロナウイルスに感染するのではないかと葛藤を抱えているケースや、感染を恐れて不妊治療を中断したものの、後悔が残っていたり、他の妊婦に対して妬ましい気持ちを感じたりするケースが見受けられました。

(2) 今後、ウィズコロナでのメンタルヘルス相談利用についてのアドバイス

妊娠や出産といった、一般的には喜ばしい出来事も、環境の変化という点では大きなストレスとなります。また、不妊治療に向き合っている方は、治療の負担だけでなく、ご自身のお気持ちの揺れ動きなどもあると思われます。

ウィズコロナの社会状況下では誰も感染のリスクを抱えながら、自身のストレスへ対処していかなければなりません。しかし、その状況は人それぞれです。これまでの生活様式が大きく変わったことで、今まで受け流せていたストレスも、心身の状態に影響を及ぼす可能性もあります。

メンタルヘルス相談では、どのようなお悩みを抱えているのか、どのような対処が考えられるのか、お一人おひとりに寄り添ってお話を伺います。ぜひ、お悩みをお一人で抱え込まずに、メンタルヘルス相談のご利用をお勧めいたします。

<総括>

新型コロナウイルス感染症による社会不安の中での妊娠や出産、その後の育児に与える影響は大きく、妊婦や妊娠希望の方へのサポートは、どの時期においても心身ともに必要です。電話相談はヒアリングにより一人ひとりのニーズに応じた相談が可能です。外出をしなくても医療専門職に相談できる電話健康相談サービスを、ウィズコロナ時代の生活で積極的にご利用いただければと思います。

【ティーペック株式会社について】

<http://www.t-pec.co.jp/>

24 時間電話健康相談事業のパイオニアとして 1989 年に設立。医師・保健師・看護師などの医療資格者を有するメディカルコールセンターを運営し、セカンドオピニオンやメンタルヘルスカウンセリング、生活習慣病の重症化予防など、健康・医療分野における社会課題の解決を目的とした事業を多数展開。2017 年から4年連続で健康経営優良法人『ホワイト 500』に認定。

<導入をご検討の事業者様>

サービス導入に関するお問い合わせ等をご希望の方は、弊社 HP お問い合わせフォーム (<http://www.t-pec.co.jp/contact/index.html>) または下記連絡先にお問い合わせください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ティーペック株式会社(担当:大井、絹山)

〒110-0005 東京都台東区上野5丁目6番10号 HF 上野ビルディング

電話 : (03)3839-1078 メール : info-pr@t-pec.co.jp